

皆で考えよう「協働」!!

安曇野市では「協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画」に基づいて協働のまちづくりを推進しており、さらに、本年4月には、自治基本条例が制定され、協働のまちづくりの一層の推進を図っています。

上記の計画に基づいて、市政への市民参画の一つの仕組みとして、平成26年度より市民協働事業提案制度を設けています。これは市が翌年度に市民と協働で実施したいテーマを設定し、テーマに基づいて市民より具体的な提案をいただくものです。昨年度、市民に協働の理解を深めていただくことをテーマに事業提案を募集し、『市民協働ワークショップ』が本年度実施事業の1つとして採択されました。

提案したのは「E・BE・YA あづみ家」で、第2期協働コーディネーター養成講座の修了者で結成された団体です。市民にとってなじみが薄い「協働」を、ワークショップを通して理解を促します。若者にもまちづくりに関心を持ってもらうために、高校生にも参加を呼びかけました。

各回「はじめましてキョウドウ」、「知ろう、あづみ野」、「描こう、あづみ野」、「動かそう、あづみ野」、「創ろう、あづみ野」、「語ろう、あづみ野」をテーマに開催します。

第1回ワークショップ



7月23日(日)、豊科交流学習センター「きぼう」を会場に『市民協働ワークショップ』の第1回が開催されました。参加者は、高校生から年配の方まで、計23名。地域課題や資源の抽出や発掘、解決方法や実現に向けたプランニングなどに挑戦する中で、『協働』の理解を深め、協働の担い手を育てるというプログラム編成になっています。

第1回のメインワークは、『ワールドカフェ』。今後のワークショップを円滑に進めるため、お互いの考え方や意見を共有し、時には共感しながら理解

を深めるために行いました。共通のテーマは『5年後、わたし(僕)は、あづみ野で何していたい?』で、一人ひとりが思いや構想を、模造紙に書き留めていきます。数回、グループを移動し、他者の考えや思いにそれぞれ耳を傾け、お互いの思いを共有し、膨らめます。

最後に、参加者全員の前でグループ発表が行われました。終始和やかな雰囲気の中、多くの参加者から「楽しかった、有意義だった」「こういうワークショップは初めて、新鮮だった」という意見をいただきました。

※ワールドカフェ

4~5人ずつ、複数のテーブルに分かれ、テーブル毎に対話を行います。一定時間が過ぎたら1人を残し、他のメンバーがテーブルを移動します。これを数回繰り返し、参加者全員でアイデアを広げ、共有する手法です。



レポート

■ ピアノ演奏を通しての社会参加に感銘

6/27 明科ヒューマン講演会 大月裕夫ピアノコンサート ～ピアノで語る人権～

■ 主催 明科公民館 ■ 共催 明科いいまちつくろうかい！！ ■ 場所 明科公民館



第47回いいまちサロンは人権について考える取り組みとして開催されました。市内外から参加した約130名は、障がい乗り越えてひたむきにピアノの勉強を続け、社会参加を果たしている大月裕夫さんによる講演と演奏に心を打たれました。

演奏の合間に、点字の楽譜を使って技術や表現力に磨きをかける練習法を、母君のアシストで紹介され、努力の一端を垣間見る思いでした。繊細で美しいピアノ

の音色・演奏だけではなく、その優しい気持ち、周りの人に温かく優しく接していらっしゃる様子にも感銘を受けました。

大月さんは、視覚と聴覚の障がいがありますが幼少の頃から研鑽を積み、各種コンクールで優勝や入賞を果たされました。現在は、各地でコンサートを開くだけでなく、小学校などで点字に関するお話や演奏もされ多方面で活躍されています。

(林 孝彦)



おじゃまします

センター登録団体訪問

あめんぼの会

■ がんばった初イベント ～絵本&落語ライブ～

「手のひらをたいように」の歌詞「……あめんぼだって みんなみんな生きているんだ ともだちなんだ」から、名付けた「あめんぼの会」。代表の山田百合さんにお話を聞きました。

高齢者対象のボランティアを続けていた6年前、アドバイスをを受け、絵本の読み聞かせを中心としたこの会を立ち上げ、メンバー6人で活動を開始。

7月8日に開催した『絵本&落語ライブ』は、昨年秋から手探り状態で進めてきた初イベントで、子どもから高齢者まで一堂に介し交流できる場を提供したいと企画したそうです。入場料を安くするため、長野県みらい基金が運営している寄付サイト「みらいベース」を初めて活用し資金調達をしました。



子どもにも分かりやすい落語や絵本の読み聞かせ、パネルシアターなど、盛りだくさんの内容に、130名を超える来場者は耳を澄ませ、一緒に歌ったり身体を動かしたり心豊かな時間を過ごしました。

会は大成功に終わり秋から頑張り続けた結果がでましたが、山田さんは、今後は原点に立ち返り、読み聞かせを大切に続けて行きたいと語っていました。

(磯野 康子)

🌀 こんな活動をしています

やまこの学校

天蚕（やまこ）糸は優美な光沢を持ち、軽くて柔らかく、また染料に染まりにくいいため天然絹糸そのものの艶と美しさがあり、繊維業界からは「繊維の女王」、「繊維のダイヤモンド」と讃えられています。とりわけ有明地区で生産された天蚕糸は、京都の西陣をはじめ桐生・足利などの機業地に送られ、最高級品として珍重されてきました。しかし、戦時中に天蚕糸は贅沢品とされて、天蚕の飼育が途絶えてしまいました。一般農家で天蚕飼育が復活したのは漸く昭和48年のことです。



やまこの学校はこの天蚕飼育の伝統を守り伝えるために、5年前に有志によって始められました。はじめの3年間は県の「地域発 元気づくり支援金」の助成を受けましたが、昨年からは受講生の年会費とボランティアによって運営されています。

これまでは、やまこの学校の校長で天蚕農家でもある古田春江さんの飼育林を借りて実施してきましたが、今年度からは国営アルプスあづみの公園の協力を得て、公園の里山エリアにクヌギの苗を植えて、パイプハウスを組み立て防虫・防猿ネットを張って飼育林を造成することから始めています。文字通り一から天蚕飼育を学ぶ形になりました。

そして、やまこの種を取り付ける山付け作業、成長状況を見ながらの幼虫観察や繰り返し作業、害虫駆除などを経て、7月中旬に繭の収穫を行いました。クヌギの木がまだ小さいのであまり多くのやまこを育てることはできませんでしたが、受講生の皆さんは、我が子を慈しむように緑色の美しい繭を一つ一つ丁寧にクヌギの木から取り外して収穫していました。

団体への問い合わせは、古田さん（電話81-5217）まで。

おしゃべりcafe



世の中には、生活に便利な商品が溢れていますが、便利さと相反して、身近な商品の中にも、本来、体にとってはあまり好ましくない成分を含んでいるものもあります。

「おしゃべりcafe」は、体にやさしく、安全・安心な素材について学び、多くの方に知識を深めてもらうことを目的に活動している団体です。元々、安全、安心な素材について関心の高かったメンバー同士がつながり、活動を通じて様々な方と交流を楽しもうと団体を立ち上げ

ました。参加者が楽しく知識を得られるよう、素材にこだわった簡単お菓子作りや、自然素材によるせっけん作り、虫よけスプレー作りなど、体験型の講習会を開催しています。講習会に参加される方は、小さな子ども連れの母親も多いため、保育環境に配慮し、安心して参加できるように工夫しています。代表の三浦好子さんは、「安全・安心な素材とは何か、楽しみながら知ってもらいたい。」と、活動への意気込みを話してくれました。

団体への問い合わせは、代表の三浦さん（電話72-8536）まで。



イベント情報

● くるくるセミナー「選挙のはなし」

- 日時 9月6日 水曜日 午前10:00~11:00
- 場所 市民活動サポートセンター（くるりん広場）
- 内容 協働のまちづくり出前講座「選挙のはなし」安曇野市選挙管理委員会
市長選挙・市議会議員選挙をまえに選挙への理解を深めましょう！
- 参加費 無料
- 主催 市民活動サポートセンター
- 問い合わせ 市民活動サポートセンター 0263-82-1922

● 信州ディステーションキャンペーン「ようこそ！信州へ」手を振ろう運動！！

- 日時 8月26日 土曜日 午前10:45~11:45
- 場所 JR穂高駅西の駐輪場（駅駐車場は利用できません）
- 内容 観光列車[■]リゾートビューふるさと[■]信州ワイン列車の観光客の方を温かく歓迎し
みんなで手を振ろう！ お孫さんと一緒に参加してみませんか？
- 要申し込み 0263-40-1911（大塚さん）参加希望者はご一報ください。
- 問い合わせ 0263-40-1911 松本地域振興局商工観光課

● NPO法人子育て支援ぱおぱおのサロン

- 日時 8月21日 月曜日 午前10:30~「ぱおぱおサロン」
8月28日 月曜日 午前10:30~「こちょこちょサロン」
- 内容 21日…親子で流しそうめん（食材費100円）
28日…赤沼先生の楽しい体操教室 こちょこちょぎゅー
- 場所 NPO 法人子育て支援ぱおぱお 安曇野市三郷明盛1363-1
- 参加費 会員は無料 非会員は300円（食材費は別途）
- 主催 NPO 法人子育て支援ぱおぱお
- 問い合わせ 0263-77-1180 ブログ <http://www.matsuaz.biz/paopao/>

● オレンジカフェ花水木

- 日時 毎月第3土曜日 午前10:00~12:00
- 場所 オレンジカフェ花水木 安曇野市豊科4701-6
- 内容 物忘れのある人やその周囲で支える人のカフェ、笑いヨガなど
- 参加費 300円
- 主催 NPO法人安曇野オレンジカフェまちづくりネットワーク
- 問い合わせ 0263-87-8232（妹尾さん）

◆ 安曇野市市民活動サポートセンターでは、センターに登録していただける団体等を常時募集しています。
より多くの団体等に登録していただき、各種事業を展開していきます。登録していただくと、各種のまちづくり情報をお届けいたします。是非ご登録をお願いいたします。

安曇野市市民活動サポートセンター

開館時間 午前9時~午後5時
 休館日 毎週日曜日
 年末年始 12月29日~1月3日
 住所 〒399-8303 安曇野市穂高 6658 番地
 電話/FAX 0263-82-1922
 E-mail azumino-sk@bz03.plala.or.jp
 URL <http://azumino-sk.net/>

